

### 34 タルク等石綿含有物を使用する作業

【関連する職種(一般の呼称)】	
ゴム製品製造、タイヤ製造 紙・紙器製造、断裁	医薬品製造 化粧品製造
【石綿製品(代表的な2, 3)】	
石綿織物・布・ひも・ロープ・テープ・リボンなど 石綿含有吹きつけ材	石綿含有タルク

**●タルク(滑石)・パーミキュライト(ひる石)・パーライト(真珠岩)・繊維状ブルサイト(水滑石)などを使用する作業**

一部のタルク(滑石)に1980年代前半に石綿が不純物として混入していたと言われていました。蛇紋岩を粉砕したものがタルクという名前で市販されている場合があり、蛇紋石系の石綿である白石綿が含まれている可能性も考えられます。

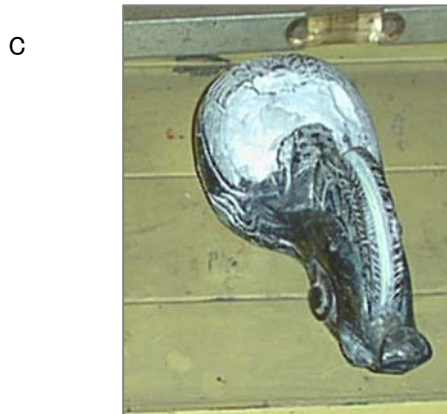
大阪府下のタイヤ製造工場に雇用されていた労働者の肺癌例も報告され、タイヤ製造工程において石綿含有タルクを打粉として使用、肺剖検試料からアクチノライトが検出されています。ゴム・タイヤ製造業での打ち粉や、薬剤・農業・製紙等広い範囲でタルクは使用されていました。仕事で石綿作業に該当しない場合でも、しばしばタルク(滑石)・パーミキュライト(ひる石)・繊維状ブルサイト(水滑石)作業に従事していて、混入した石綿に気づかないうちにばく露している場合があります。



A 階段やホールの天井に吹きつけられたパーミキュライト・パーライト吹きつけ。これらにも石綿含有の時期があり飛散性石綿の分類に入っており、作業者がばく露した可能性があります。



B 滑石類似の「ろう石」。石筆の原料は滑石やろう石で、これらにタルクが不純物として入っていることがあります。工事屋さんがマーキングする時などに使用していますが、全体的に粉っぽい作業です。



C タルクの入っている墨つぼ。通常は黒い墨を使用しますが、印をつける対象物が黒いものや鉄板などの場合にタルクを使用します。



D 鉄鋼所で鋼板にマーキング(けがき)する際に墨つぼや石筆を使います。写真は墨つぼを使用して描いたもの。

●平成17年に日本で石綿問題が大きく取り上げられましたが、その20年以上前に、一部のベビーパウダーにタルクの不純物として石綿が混入していた、という報道がありました。当時、当該製品の製造に関わっていた労働者がばく露した可能性があります。なお、昭和62年より、タルク中に石綿が不純物として混入していないことを試験により確認した原料を用いるよう徹底されています。

●”タルク”は白色で耐熱性・耐薬品性に優れた微粒子で化学的安定品目であるため、塗料・接着剤・製紙・プラスチック関連・ゴムなどの充填材、増量材、混和材、結合材などの目的で広範囲に使用されてきました。

●あくまでも”タルク”と”石綿”には違いがあり現在の知見ではタルクは有害物質ではなく有益物質ですが、産出地によっては不純物として石綿が混入している場合がありますので注意が必要となります。